

12 新年を迎えて

北海道サケネットワーク

代 表 浦 野 明 央

ほ か 役 員 一 同

新年、明けましておめでとうございます。

昨年3月11日の大震災からの復興もまだ本格的には始まっていないのに「おめでとうございます」とは書き難いところですが、前向きの姿勢が大切だとの思いから、気持ちを込めて「おめでとうございます」と書かせていただきました。

昨年の会報では、大震災が本州太平洋岸のサケにどのような影響を与えるかを取り上げましたが、近年の漁獲高の減少傾向から、北海道のサケ研究者は、サケ資源にレジームシフトが起きているのではと心配しています。大震災の影響とレジームシフトの影響が重なると、道東と本州太平洋岸のサケ資源にどのようなことが起きるのか、見守って行く必要があります。

一方、北海道の水産業界では、一昨年の総会で取り上げた「食の安全と安心」に関わる課題として、水産エコラベルが重要視されるようになってきました。サケについても、天然のサケかどうか、商品としての価値を決める大きな要因になっていきます。天然とは、それぞれの河川に固有の

系群が、自然界で増殖しているということです。このようなサケは、サケネットワークが主張している豊かな多様性に富んだ河川でなければ、手に入れられません。

上に述べた2つの問題がどうなっていくかは、サケを愛する多くの人が興味を持つことだと思います。よりよく状態を把握していくためには、全道の、しかも分野の異なる人々からの情報が必要ではないでしょうか。会員の皆様には、サケについて、あるいは身の回りの河川環境について、日常の一寸したことでも結構です。一言でも結構です。事務局にお送りいただければ、多くの方が情報を共有できるよう、ニュースとして、あるいはツイッター上で、発信したいと考えています。長くなりましたが、このお願いをもって、新年の挨拶といたします。

季節の便り

札幌市豊平川さけ科学館

- 記録映画「おしどりの巣立ち」上映 11/1～13
- 琴似発寒川サケ観察会 11/5
- サケ人工授精体験 11/19, 26
- サケ皮靴づくり 12/10, 24
- かじさやか切り絵展～溪流の華 12/21～1/20
- その他 サケの切り絵作り、餌やり体験 など
- そ上サケ調査 12/22までの累計産卵場数 豊平川667カ所、真駒内川13カ所 遡上推定数1,360尾

千歳サケのふるさと館

- 人工イクラ作り 11/26
- シンヤモ展 11月
- イワトコナマズ展
- 妹尾優二氏写真展「水と魚の世界を語る」 12月
- クリスマスイベント12/23～25 《サンタダイバーとの記念撮影》《クイズラリー・ケーキ作り》《仮装パーティー》

北海道サーモン協会

- サケ学習国際交流事業《カナダ学童12名受け入れ》 10/22～29
- 会員交流会 12/9
- 会報『SALMON』13号発行 12/20

情報お寄せ下さい

「季節の便り」では、他の会員皆さんの情報を収録出来ませんでした。わが会員は、サケを共通項にしながらもそれぞれが異分野。どんな情報も、異なる分野では新鮮です。

今年もよろしく申し上げます。

ネットワーク事務局